

**野崎自動車株式会社の****『CSR 私募債(愛称:百十四地域アシスト債)』の寄贈について**

百十四銀行（頭取 綾田 裕次郎）は、本店営業部取引先 野崎自動車株式会社（高松市中央町 代表取締役社長 野崎 敬三）が発行した私募債『CSR 私募債（愛称：百十四地域アシスト債）』の発行手数料の一部で購入した「電気分解・燃料電池実験器」8台を「高松市立紫雲中学校」へ、2021年6月8日に寄贈いたしますのでお知らせします。

記

1. CSR 私募債（愛称：百十四地域アシスト債）の概要

社債名称	野崎自動車株式会社 第2回無担保社債 (株式会社百十四銀行保証付および適格機関投資家限定)
発行日	2020年3月27日
発行額	50百万円
期間	5年
会社概要	当社は、『全従業員の物心両面の幸福を追求すると同時に社会、地域の進歩発展に寄与する』を経営理念に、“車検のコバック”のフランチャイズ店を高松市内で展開しています。
寄贈品	当社近隣にある高松市立紫雲中学校に通う児童の教育に役立って欲しいとの思いから以下の商品を寄贈します。 ・電気分解・燃料電池実験器 8台

2. 寄贈式の概要

日時	2021年6月8日（火） 13時30分～
場所	高松市立紫雲中学校

3. 『CSR 私募債（百十四地域アシスト債）』とは、

当行が発行企業から受け取る発行手数料の一部で図書やスポーツ用品等を購入し、発行企業にご指定いただいた学校や地方公共団体へ寄贈します。

当行は、今後とも地域のお客さまの多様な資金調達ニーズに応えるとともに、地域の未来を担う子どもたちの育成に取り組んでまいります。

以上